

つるの福祉

No. 145
秋期号

その一声から始めよう！

赤い羽根共同募金運動が始まりました！



10月2日(月) 赤い羽根共同募金「街頭募金運動」を行いました。

目次

- P2 正規職員募集
- P3 赤い羽根共同募金運動 総合相談所カレンダー
- P4 福祉バザー ふとん丸洗い乾燥事業 フードドライブ 社会福祉大会 高齢者作品展
- P5 ささえあい・ホットサービス都留ボランティア養成講座 ファミリー・サポート・センターだより
- P6 福祉サービス利用援助事業 都留市介護支援ボランティア事業
- P7 盛里地区社会福祉協議会紹介 開地地区社会福祉協議会紹介
- P8 善意銀行 都留二中文化ふれあい活動紹介 都留市デイ祭り ねんりんピック
- P9 給食サービス事業 配食ボランティア募集
- P10・11... ぼられんだより・ボランティアセンターつうしん
- P12 高校生災害ボランティアスクール 絵手紙特集

都留市社協だより 145号

(平成29年11月1日発行)

- 発行 社会福祉法人
都留市社会福祉協議会
- 住所 都留市下谷2516番地1
(いきいきプラザ都留内)
- 電話 46-5115



この広報紙は赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。

【社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 正規職員募集】

1. 平成30年度採用予定人数

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ① 社会福祉士…………… 1 名 | ② 精神保健福祉士…………… 1 名 |
| ③ 居宅介護支援専門員…………… 1 名 | ④ 介護福祉士…………… 1 名 |

2. 受験資格

1) 【社会福祉士】

- ・ 昭和63年4月2日～平成8年4月1日までに生まれた者で、大学を卒業（平成30年3月卒業見込みを含む）以上、又はこれと同等以上の資格を有し、社会福祉士の資格を有する者（平成30年3月資格取得見込みを含む。）
- ・ 普通自動車運転免許を有する者（AT車限定可）

2) 【精神保健福祉士】

- ・ 昭和53年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた者で、精神保健福祉士の資格を有する者
- ・ 普通自動車運転免許を有する者（AT車限定可）

3) 【居宅介護支援専門員】

- ・ 昭和48年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた者で、居宅介護支援専門員の資格を有する者
- ・ 普通自動車運転免許を有する者（AT車限定可）

4) 【介護福祉士】

- ・ 昭和53年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた者で、介護福祉士の資格を有する者
- ・ 普通自動車運転免許を有する者（AT車限定可）

3. 受験手続及び受付期間

11月1日(水)～11月24日(金)までに、都留市社会福祉協議会まで提出してください。

4. 提出書類

- 1) 履歴書（本会指定様式）
 - 2) 自己PRシート（本会指定様式）
 - 3) 職務経歴経歴書（前職がある場合〔様式不問〕）
 - 4) 最終学歴卒業（卒業見込）証明書 ※社会福祉士受験者のみ
 - 5) 社会福祉士の取得見込み以外の者は、受験資格に記載したそれぞれの資格を有する証明書類の写しを添付してください。
- 申請方法などの詳細及び様式等は、本会ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

5. 試験の内容

- ① の【社会福祉士】の試験は、一次試験（筆記試験）二次試験（作文・面接など）
- ②から④の【精神保健福祉士】・【居宅介護支援専門員】・【介護福祉士】の試験は、作文及び面接など

6. 試験日

試験日については、後日、本人に連絡します。

7. 試験会場

都留市下谷2516番地1 いきいきプラザ都留内 社会福祉法人 都留市社会福祉協議会

8. 勤務条件

給与・勤務時間及び休日等の勤務条件は、本会規定によります。

9. 問合せ先

社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 電話 4 6 - 5 1 1 5

赤い羽根共同募金運動がはじまりました！！

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年（昭和22年）に、住民が主体の取り組みとしてスタートし、山梨県共同募金会都留市支会では、街頭・家庭・大口・職場などの募金活動を行っています。

社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける住民主体の運動として進められています。

【街頭募金の状況10月2日(月)実施】

平成28年度 190,367円

平成29年度 220,449円

実施店舗 市内11店舗

セルバ十日市場店、オギノ都留店、ツルハドラック都留文大前店、オーツル、ダイソー、Jマート都留店、公正屋（都留店、田野倉店）おかじま食品館、ウェルシア（都留店、都留田野倉店）

増額

実施店舗 市内12店舗

セルバ十日市場店、オギノ都留店、ツルハドラック（都留文大前店、赤坂店）、オーツル、ダイソー、Jマート都留店、公正屋（都留店、田野倉店）、おかじま食品館、ウェルシア（都留店、都留田野倉店）

昨年度の実績 総額 4,883,334円

都留市内で集められた募金は、一度、山梨県共同募金会へ集約され、社会福祉施設や地域の高齢者・障がいのある方・児童のための事業に活用させていただいております。

今年度実施期間 10月1日(日)～平成30年3月31日(土)

今年度も、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



総合相談所カレンダー

ひとりで悩まず、
まずは相談してみませんか！？

★心配ごと相談（簡裁法律相談）要予約

生活上の困りごとや悩みごと、また、相続・契約・金銭貸借・消費者金融・成年後見・離婚問題ほか法律に関する相談をお受けします。

相談時間 午後1時～午後4時

相談員：山梨県司法書士会、
司法書士総合相談センター所属司法書士

★一般相談

日常生活での様々な困りごと、悩みごとの相談を精神保健福祉士・社会福祉士がお受けします。電話相談と社協窓口相談を受付ており、匿名での相談も可能です。相談内容は厳守されます。専門的解決を要する内容には、より適切な相談窓口を紹介しています。

相談日時：毎週月曜日から金曜日（祝日は除く）午前8時30分～午後5時15分

相談場所・問い合わせ先 社会福祉法人都留市社会福祉協議会 電話46-5115 都留市下谷2,516番地1 いきいきプラザ都留

心配ごと相談 要予約

日程		事務所名
11月	10日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
	17日(金)	藤江 司法書士事務所
12月	1日(金)	天野 清 司法書士事務所
	15日(金)	篠田貴子 司法書士事務所
1月	5日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
	19日(金)	藤江 司法書士事務所

第33回 福祉バザー

ご協力よろしく
お願いします！

福祉バザーへご協力のお願い

市民の誰もが参加できる社会福祉活動として、下記日程により福祉バザーを開催します。
ご家庭に眠っている遊休品（未使用）の提供をお待ちしております。

なお、遊休品の提供については、地区の自治会長を経由してお願いいたします。

物品搬入費 : 11月13日(月)～20日(月) (土・日も受け付けております。)

福祉バザー当日: 11月26日(日) 午後1時～3時30分

福祉バザー会場: 都留市下谷 2516 番地 1 いきいきプラザ都留内



昨年のバザーの様子



ふとん丸洗い乾燥事業のお知らせ

在宅のひとり暮らし高齢者の方や高齢者世帯の方を対象に、ふとん丸洗い乾燥事業を実施します。
ご希望の方は、地域の民生委員児童委員へ申し込んでください。なお、この事業の対象となる方は、寝たきりの方、虚弱のためひとりふとんを干すことが困難な方です。

詳しいことは、都留市社会福祉協議会 事務局にお問合せ下さい。

申込期間 11月20日(月)まで

回収日 12月4日(月) **返却日** 12月15日(金) (多少前後することもあります。)

申込先 お近くの民生委員児童委員までご相談ください。

問合せ先 社会福祉法人都留市社会福祉協議会 電話 46-5115

第14回フードドライブへのご協力をお願いします！

フードバンク山梨では、この冬も「フードバンクこども支援プロジェクト」として、県内の子どもに生活困窮世帯への支援を実施いたします。このプロジェクトでは、約540世帯以上への食料支援を予定しております。市民の皆様のご協力をお待ちしております。

集荷期間 平成29年12月4日(月)から12月12日(火)

集荷場所 社会福祉法人都留市社会福祉協議会
(都留市下谷 2516 番地 1 いきいきプラザ都留)

食品の注意事項

- ①賞味期限が平成29年12月30日以降のもの
- ②未開封で、破損等で中身が出ていないもの
- ③お米は平成28年度以降のもの

ご寄附頂きたい食品 缶詰、カップラーメン・インスタントラーメン、パスタ、うどんなどの麺類、レトルト食品、海苔などの乾物、ふりかけ、即席スープ、調味料、お米、お菓子など

平成28年度は、都留市にお住まいの延べ99世帯に食品をお届けしました。

高齢者作品展が開催されます！

来年2月に「東部地域高齢者作品展」(会場 上野原市)が開催されます。この作品展は、高齢者が日頃の趣味活動の作品を発表することにより、お互いの親睦と、より一層の高齢者福祉と生涯学習の推進を目指すことを目的として開催されます。また、毎年6月に開催されている「山梨県シルバー作品展」の選考会も兼ねています。

作品展には、作品展開催前1年以内に制作した自作で未発表のものであれば、60才以上の方ならどなたでも出品できます。皆様からの多数の作品をお待ちしております。

詳細については、都留市老人クラブ連合会事務局まで、お問合せください。
(電話 46-5115)

開催日 平成30年2月20日～2月22日
会場 上野原市文化ホール
1階多目的ホール

第36回 都留市社会福祉大会

市内の社会福祉関係者が一堂に集い、社会福祉活動に功績のあった方々の表彰を行うとともに、社会連帯意識の高揚を図り、ボランティア活動を中心とした市民総参加の地域福祉の推進を目的に開催します。

日程 平成30年2月16日(金)
時間 午後1時30分～
(受付午後1時～)

会場 都留市下谷 2516 番地 1 いきいきプラザ都留 3階
内容 式典(顕彰・表彰)、講演

都留市住民参加型有償在宅福祉サービス(ささえあい・ホットサービス都留) ボランティア養成講座

◎趣 旨

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らしていくためには介護保険制度や福祉サービスと、地域の方々によるささえあいの両方を充実させることが必要です。

そこで、誰もが安心して暮らせる地域づくりの実現に向けて、日常生活での困りごとを住民同士のささえあいにより支援する仕組みとして立ち上げた住民参加型有償在宅福祉サービスにおいて実践するボランティアを養成することを目的に開催します。

◎日 時

12月2日(土) 午前10時から午後3時

◎会 場

いきいきプラザ都留 2階 機能訓練室

◎会 場

無料!! (昼食持参)

◎問合せ・申込み先

11月30日(木) までに 社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 電話 46-5115

【日程・内容】

10:00 - 10:30	○事業説明	○講義
10:30 - 12:00	○講義	○実技指導
12:00 - 13:00	○昼食・昼休み	
13:00 - 15:00	○介助の基本	

ファミリー・サポート・センターだより

～ 保育サポーター(提供会員)養成講座 ～

都留市ファミリー・サポート・センターでは今年度2回目の保育サポーター(提供会員)養成講座を開催します。子育て中のママさんにとって、とても勉強になる講座となります。講座内容を見て、受けたい講座を選んでいただき参加することも可能です。また、託児も可能となりますのでお気軽にお申込みください。子育ての手助けをしたい、空いている時間を社会の役に立てたいとお考えの方、ぜひ、サポーター養成講座にご参加ください。

なお、養成講座を修了するには、センター主催の研修会参加とセンターでの実習の修了が必要となります。

日 時 : 11月10日(金)・15日(水)・21日(火) 午前9時～正午 午後1時～4時

場 所 : 都留市まちづくり交流センター 3階 多目的ホール

持 ち 物 : 筆記用具、昼食、飲み物

参 加 費 : 無料

申 込 先 : 都留市上谷三丁目8番地1号 都留市まちづくり交流センター1階 交流室

問合せ先 : 都留市ファミリー・サポート・センター 電話 43-1330



【実 施 内 容】

日 程	時 間	講 座 内 容	講 師
11月10日 (金)	9:00~10:00	開講式・事業説明	社協職員 保育士 杉田さえ子
	10:00~12:00	子どもの心の発達過程と援助者の関わり	市役所 保健師 宇佐美利恵氏
	12:00~13:00	昼食・昼休み	
	13:00~14:30	安全と事故	都留消防署
	14:30~16:00	愛着の発達と気になる子どもの対応	都留文科大学 初等教育学科教授 中川佳子氏
11月15日 (水)	9:00~10:30	子どもの暮らしとケア	市立病院 助産師 海野聖子氏
	10:30~12:00	子どもの遊び	社協職員 保育士 奥脇幸子
	12:00~13:00	昼食・昼休み	
	13:00~14:00	保育の心	長生保育園 理事長 山本義昌氏
	14:00~16:00	子どもの栄養と食生活	東桂保育園 栄養士 小林裕美子氏
11月21日 (火)	9:00~10:00	子どもの遊び	社協職員 保育士 奥脇幸子
	10:00~12:30	小児看護の基礎知識	市立病院 小児救急看護認定看護師 安藤香織氏
	12:30~13:30	昼食・昼休み	
	13:30~14:30	保育の心	提供会員
	14:30~16:00	援助活動の理解を深める	社協職員 保育士 杉田さえ子

福祉サービス利用援助事業

◎事業内容

都留市内に在宅又は介護施設あるいは入院されている認知症高齢者や知的・精神障がいのある方等で、判断能力が十分でない方が、地域で安心して日常生活が過ごせるように、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、各種支払いなどを行うことによって生活を支援する事業です。

◎援助内容

- ・福祉サービス利用の援助
- ・日常生活に必要な事務手続き援助
- ・預貯金通帳、印鑑等の保管
- ・書類等の保管、確認
- ・一定額の預貯金の出し入れ
- ・日用品等の代金の支払い
- ・医療費の支払い

◎利用方法について

利用を希望される方は契約が必要となります。詳細については、都留市社会福祉協議会へご相談ください。

※日常生活でお困りの際は、お気軽にお問合せください。

都留市介護支援ボランティア事業

◎事業内容

65歳以上の皆様の健康増進や介護予防、また、社会参加や地域貢献を通じた生きがいづくりを推進し、健やかでいきいきとした地域社会を作ることを目的とした事業です。65歳以上の方へ向けたボランティア活動を行うと実績に応じてふれあいボランティア手帳（介護支援ボランティア記録シート）にスタンプが付き、「つるポイント店会」の「わくわくカード」にポイントを貯めることができます。

◎対象者

65歳以上の要介護・要支援認定を受けていない方で、介護保険料の滞納がない方。

◎対象活動

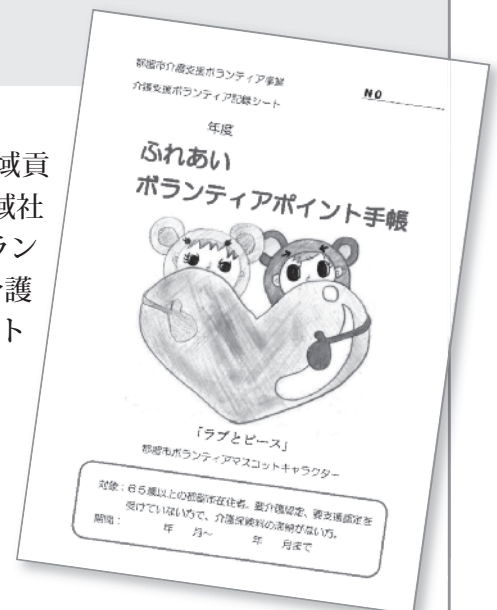
- ・受入れ介護施設での介護支援ボランティア活動
例 利用者との話し相手 レクリエーションなどの指導、参加支援 行事などの手伝い 等
- ・地域や社会福祉協議会での介護支援ボランティア活動
例 居場所づくりやふれあい・いきいきサロンの担い手としての活動 配食ボランティア 等

◎活動方法

活動には登録申請が必要です。詳細については、都留市社会福祉協議会までお問合せください。

◎問合せ先

社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 電話 4 6 - 5 1 1 5



盛里地区社会福祉協議会活動紹介 part 4

盛里地区では、毎年旭小学校にて「高齢者ふれあいの集い」を開催しており、今年も9月24日(日)に開催されました。当日は約225名の地域の方々が集まり、午前は、大月警察署盛里駐在所 斉藤 豊 巡査長の講演、盛里保育園児による手遊び、旭小学校の児童による演技、午後からは、忍者☆Fuj i yama による大道芸能、認知症予防「能力アップ体操」、都留文科大学管弦楽団の演奏、参加者の皆さんによるカラオケ大会が実施されました。また、この集いに合わせ開催された文化展では、地域の方々の多種多様な素晴らしい作品を190点(105名)出展していただき、大勢の皆さんに観ていただきました。園児から高齢者まで、幅広い年齢の地域の皆様に参加していただき、盛大なひと時となりました。



盛里保育園児との手遊び



旭小学校児童の演技



都留文科大学管弦楽団の演奏

開地地区社会福祉協議会活動紹介 part 5

中小野地区では月1回、ふれあい・いきいきサロン活動を行っています。

10月10日(火)のサロン活動では、むくみの改善や認知症予防を図るため、開地保育園 園長であり、理学療法士の亀澤 正隆氏をお招きし、「脳トレーニング」や「体の循環をよくするマッサージ」を行いました。わきあいあいとした雰囲気、活動終了後は参加者で交流を深めていました。また、参加者15名のうち6名が男性ということもあり、活気に溢れていました。

参加者の宮澤さんからは「笑いがいっぱい、コミュニケーションづくりには最高の場。サロン活動を通して健康意識が高まり、家庭での実践につながっている。」との声を聞かせて頂きました。

こうしたサロン活動は、健康づくりだけではなく、地域の情報収集の場になっていたり、参加者同士の見守りにもつながっています。



亀澤氏による脳トレーニングの様子

善意 銀行への寄付

平成29年7月～9月の寄付
福祉のために(敬称略)

ペットボトルキャップ

佐藤育子、内川知子、山谷花子
坂田ひろみ、鈴木歩、佐藤竹勇
長坂とよ子、相川静子、落合啓祐
山口利美、開地KH、いー場所与縄
引の田老人クラブ
チャレンジドリム、JQA

ボランティア連絡会、盛里保育園
都留舞踊連盟東山流夢都会
法能ペットボトルキャップの会
天理教ボランティアの会(112Kg)

匿名

プルタブ

佐藤育子、内川知子、坂田ひろみ
佐藤竹勇、渡辺富士夫、相川卓也
相川静子、磯村博史、開地KH
いー場所与縄、JQA

天理教ボランティアの会(4Kg)

匿名

古切手

坂田ひろみ、渡辺圭子
天理教ボランティアの会

匿名

牛乳パック

いー場所与縄、匿名

新品介護用品

分都幸子

糸、ミシン糸、布、ファスナー、

ベルト芯

勝又美代子、葉袋あけみ

金5,000円

禾生ゴルフ愛好会

代表 鈴木隆夫

金11,000円

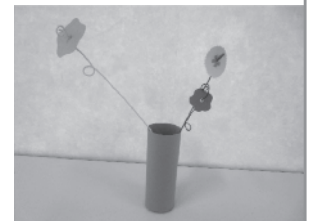
渡辺富士夫

(東日本大震災被災者へ)

都留二中文化部 ふれあい活動紹介

都留市立都留第二中学校文化部の皆さんが、10月7日(土)に、いきいきプラザ都留において、今年で7回目のふれあい活動を行いました。

地元の高齢者や、社会福祉法人あすなろの会みとおしの皆さんをお招きし、家政部、美術部、吹奏学部が日ごろの活動を活かして楽しく交流しました。



都留市デイ祭りを 開催しました!

社会福祉法人都留市社会福祉協議会が指定管理により運営している都留市デイサービスセンターでは、9月13日(水)～15日(金)の3日間に渡り、毎年恒例のデイ祭りを開催しました。

模擬店やカラオケ、手話&ステツプニユークレインさん、ナベフジバンドさんによる催し、そして、利用者と職員が一体となった盆踊りやソーラン節などで盛り上がった楽しいお祭りとなりました。



ねりんピック2017 参加しました

都留市老人クラブ連合会の会員が、9月30日(土)に甲府市小瀬スポーツ公園で開催されたいきいきやまなしねりんピック2017の第36回山梨県シニアゲートボール大会へ境チームと都留クラブチームが参加されました。また、シルバー囲碁交流大会には老人クラブ囲碁教室から3名の方が参加され、健闘いたしました。また、来年に向けて元気で頑張ってください。



給食サービス事業

三吉保育園、境保育園、盛里保育園の園児たちが来所されました。給食サービスを利用している方へのプレゼントとして、三吉保育園からはうちわ、境保育園からは風鈴、盛里保育園からはタヌキのメッセージカードをいただきました。素敵なプレゼントをありがとうございました！！



三吉保育園



境保育園



盛里保育園

「つるの福祉NO.144号」（8月1日発行）お詫びと訂正について

給食サービス事業にご協力頂いた保育園名に誤りがありました。
正しくは以下のとおりです。

（誤）：東桂保育園

（正）：東陽保育園

ご協力頂きました両保育園の皆様方にご迷惑をおかけしたことを
お詫びするとともに、上記の通り訂正させていただきます。



東陽保育園

募集コーナー

配食ボランティア募集

ひとり暮らしの高齢者や、高齢者だけの世帯へお弁当を配っていただく
ボランティアを大募集しています！

高齢者の見守りを兼ねた配食サービスのボランティア活動にご協力いただける方は、ぜひ、ご連絡ください。



対象者 自家用車で活動できる方

活動内容 都留市社会福祉協議会（いきいきプラザ都留）から市内の利用者宅へのお弁当の配食

活動時間 1時間程度（10時30分頃から11時30分頃まで）

※月に1回でも、何回でも自分のペースで参加できるボランティア活動です。

問合せ先 社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 電話 46-5115

※皆さんの活動中の安全のため事務局でボランティア活動保険に加入します。

ぼられんだより



No.38

都留市ボランティア連絡会は、市内のボランティア相互のネットワークを拡充し、ボランティア活動の推進について、多くの市民が関わり、市民の声を反映する仕組みの一つとしてボランティア活動の特徴（自主性、自発性）を考え、ゆるやかなネットワークづくりを進めています。これから、ますますボランティアの輪を広げていきたいと考えています。

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました！

都留市総合防災訓練が9月3日（日）に開催され、その中の訓練の一つとして、平常時から、大規模災害に備え、いざという時に速やかに災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を行いました。

当日は、主会場である都留市立谷村第二小学校にて、21名のスタッフボランティア協力のもと、総勢31名が参加し、災害時にボランティアセンタースタッフボランティアとして活動できるように、ボランティアの受付から、活動終了報告までの一連の流れについて訓練を行いました。

ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

災害ボランティアセンタースタッフ ボランティア募集！

災害が起きた際、いち早い被災者支援に向けてスタッフボランティアとして活動して下さる方を通年で募集しております。この活動に関心のある方はご連絡下さい。

電話 46-5115



地区ボランティア コーディネーター活動



地区ボランティアコーディネーター9名の皆さんが、8月19日（土）に回生堂病院において開催された「ふれあいフェスティバル」へ参加いたしました。

この事業は、地域交流事業の一環として開催されており、模擬店などに協力しながら参加者と楽しく交流をしていました。



夏休み親子ミニ手話講習会を 開催しました！



手話サークル千羽会 会員13名の協力のもと、8月16日（水）に「夏休み親子ミニ手話講習会」を開催しました。当日は、子供4名、大人7名が参加され、聴覚障がいについての理解や、手話ソング、クイズを通して簡単な手話を学び、充実した時間となりました。



敬老の日無料マッサージが開催されました！

山梨県視覚障害者協会都留支部の皆さんにより、9月13日（水）都留市まちづくり交流センター1階 交流室 和室において「敬老の日無料マッサージ」が開催されました。当日は16名の方が訪れ、日ごろの疲れを癒していました。マッサージを受けた方は、「気持ちよかった、ありがとう。」など喜んでおられました。



「ラブ&ピース」



都留市ボランティアマスコット

ボランティアセンターつうしん

都留市内のボランティア活動の様子を幅広くお伝えする「ボランティアつうしん」をお届けします。自分のため、そして地域社会のために身近でできるボランティア活動に参加してみませんか！ どしどしボランティア情報を寄せてください！

ボランティア入門講座

ボランティアについて知りたい！ボランティア活動をしているけどもう一度勉強したい！ボランティア活動をするきっかけがほしい！など、この機会にボランティアについて学んでみませんか？
皆様のご参加をお待ちしております。

日時：11月29日(水) 午後1時30分から4時30分
内容：「ボランティアを学ぶ」

講師 社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会
山梨県ボランティア・NPOセンター
主任 丸山雅洋 氏

「ボランティア実践者からのお話」

問合せ・申込先：社会福祉法人 都留市社会福祉協議会
電話 46-5115

特集

中学生のボランティア体験学習



中学生が、夏休みを活用して福祉やボランティアについての理解と関心を深め、他者への立場や心情を思いやり、お互いに支えあう心や態度を養うことを目的として「中学生ボランティア体験学習」を実施しました。

8月4日(金) 都留市立東桂中学校

午前 認知症サポーター養成講座

都留市デイサービスセンターの職員が、キャラバンメイトとして認知症に関する講習を行いました。

生徒の感想：本当は認知症の方と関わるのはちょっと苦手だったけれど、学びをとおり、今後は、もっとしっかり関わろうと思った。



午後 特別養護老人ホーム回生荘

特別養護老人ホーム回生荘の利用者と壁画アートを作成したり、お話をしたりして楽しく交流しました。

生徒の感想：とても緊張したけど、利用者の方が笑顔で一緒に工作してくれました。優しく接することが大切だとわかりました。



8月7日(月) 都留市立都留第一中学校

午前 介助の基本

理学療法士の亀澤正隆氏をお招きし、高齢者疑似体験を取り入れながら「介助の基本」についての学習を行いました。

生徒の感想：高齢者の気持ちや体験をとおり大変さを感じました。高齢者にはどういったことをしたらいいのかわかることができました。



午後 都留市デイサービスセンター

都留市デイサービスセンター利用者と、うちわ作りや歌、ビンゴ大会をとおり触れ合い交流をしました。

生徒の感想：今回の経験を活かして、高齢者に出会った時、優しく接したいと思います。困っていたら助けたいと思います。



8月9日(水) 都留市立都留第二中学校

午前 「障害」について考えよう

都留文科大学の堤英俊氏をお招きし、「障害」とはなにか正しく理解するためのお話を頂きました。

生徒の感想：「障害」と「共生」について教えていただきましたが、イメージや外見だけで人を判断するのはやめようと思いました。



午後 社会福祉法人あすなろの会 みとおし利用者との交流

社会福祉法人あすなろの会みとおし利用者と、トートバック作りを通して交流を深めました。

生徒の感想：コミュニケーションの大切さを知りました。戸惑うこともたくさんありましたが、初めて体験ができて良かったです。



特集!!

今年で12回目!

高校生災害ボランティアスクール



暗闇体験と防災グッズ



聴覚障害者避難誘導訓練



救命講習



高齢者理解

山梨県立都留興譲館高等学校の生徒を対象として、9月6日(水)に高校生災害ボランティアスクールを開催しました。この事業は、平成17年から開催されており、今年で12年目を迎え、これまで約2千218名の生徒の皆さんが受講されております。

今年度は、午前中に1年生を対象として、暗闇体験と防災グッズ、聴覚障害者避難誘導訓練、救命講習、高齢者理解、視覚障害者避難誘導訓練、搬送訓練、防災倉庫点検、起震車体験の内、一人が4つの実技訓練と、NTT伝言ダイヤルの利用法を学びました。また、2、3年生医療従事職希望者を対象に、普通救命講習会を実施しました。午後は(一社)REvive Japan(リバイブジャパン)代表理事野口 正人 氏を講師に招き、「災害援助について」～災害ボランティアの役割～と題して、自身の災害ボランティア活動で実感したことや、災害時の備えについて講演を頂きました。

この事業をとおり、災害ボランティアに関する認識を深め、自らの身体を守る必要性を学び、災害時には、自分にもできることがあることを改めて考えていただき、実践に繋げていただきたいと思います。

この事業にご協力いただきました関係団体の皆様、ありがとうございました。



防災倉庫点検



搬送訓練



起震車体験



NTT 伝言ダイヤル



視覚障害者避難誘導訓練



講演

絵手紙とは、現在の電子化に反して「ぬくもりの絵」が「和やかな文字」が心豊かに心情を伝え、穏やかにいやしてくれらることでしよう。
へたがいい・・・へたでいい・・・の
です。
代表 志村ひさ子



森嶋こまえ 作



志村ひさ子 作

絵手紙特集

「四季彩の絵手紙教室」



奥秋栄子 作